

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 皮膚リンパ腫細胞のレジデントメモリーT 細胞としての性質とその意義に関する研究
	●研究の対象 2010 年 1 月から 2025 年 2 月末までに当院で皮膚リンパ腫の診断および治療効果判定目的に皮膚生検を受けられた方 50 名 また、「皮膚疾患における生体レジストリの構築(20-104)」の研究課題への参加に同意が取得されている方
	●研究の目的 皮膚リンパ腫の大部分を占める皮膚 T 細胞リンパ腫（菌状息肉症、Sezary 症候群、成人 T 細胞白血病・リンパ腫、原発性皮膚未分化大細胞リンパ腫など）の予後は、各疾患群によって様々であり、病期や病型によっても大きく異なります。最近、皮膚 T 細胞リンパ腫において、レジデントメモリーT 細胞という特殊なメモリーT 細胞の関与が示唆されていますが、組織学的な特徴、予後、病型にどれほどレジデントメモリーT 細胞が関与しているかといった詳細は解明されておられません。この研究では、皮膚リンパ腫患者様の末梢血中ならびに皮膚浸潤腫瘍細胞を抽出／解析することにより、本疾患群におけるレジデントメモリーT 細胞の意義、予後因子等のバイオマーカーの可能性も含め、解明することを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施承認日 から（西暦）2027 年 3 月まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：生年月日、イニシャル、病理検体番号、病歴、治療歴、カルテ番号 試料：検査、手術で摘出した組織、血液成分
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 浜松医科大学 島内 隆寿
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	浜松医科大学 島内 隆寿
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 診療科：皮膚科 担当者：島内 隆寿 TEL:053-435-2650